E２ 本日の試合結果一覧

開催日 **2022/12/04**

2022-23 V.LEAGUE DIVISION1 MEN

試合番号	試合会場	観客数
164	アリーナ立川立飛	1,636

開始時間	終了時間	試合時間	主審	副審
15:00	17:34	02:34	浅井　唯由	桑原　健輔

東京グレートベアーズ	通算	JTサンダーズ広島	通算
	2 勝 10 敗 ポイント： 6		6 勝 8 敗 ポイント： 20

	東京グレートベアーズ		JTサンダーズ広島
3	25	第１セット	21
	22	第２セット	25
	23	第３セット	25
	25	第４セット	20
	15	第５セット	10
2			

監督コメント（東京グレートベアーズ）

ホームの皆さんの前で勝利する姿をお見せすることができて、非常にうれしく思います。苦しい場面もたくさんありましたが、ファン・サポーターの皆さんを含めたチーム一丸となって、乗り越えることができました。このような苦しい場面を乗り越えて、更に強いチームになりたいと思いますので、今後も応援よろしくお願いいたします。
２日間、応援ありがとうございました。

監督コメント（JTサンダーズ広島）

第４セットまでの戦いは素晴らしかったが、第５セットのパフォーマンスの差で、勝敗が決まってしまった印象でした。
天皇杯の試合へ向けて、良い準備を行って好結果を残せるように臨みたい。
ファンの皆様、ご声援ありがとうございました。

要約レポート

ホームゲームで勝利をあげたい東京グレートベアーズと、連勝して順位を上げたいJTサンダーズ広島の一戦。
第１セット、東京GBは、戸嵜、武藤、笠利、アラウージョが積極的に攻撃を行う。JT広島は、新井、金子を投入しリズムを変えるが、東京GBがリードのまま、第１セットを先取した。
第２セット、JT広島が４連続ポイントで先制する。対する東京GBは栗山を入れるが、JT広島は、武智、西のアタックでリードを広げる。東京GBはタイムアウトで流れを変えようとするが、JT広島の井上(慎)のブロックで第２セットを決めた。
第３セット、東京GBは小田嶋、JT広島は江、武智のアタックで点数を取り合い、互いに譲らず終盤まで一進一退の攻防が続く。JT広島は坂下、金子を入れ守りを固め、リベロ唐川の好レシーブもありゲームを優位に進め、最後は武智が決め、JT広島はセットを連取した。
勢いに乗るJT広島に対し後がない東京GBは、第４セット粘り強いディグで、攻撃チャンスを作り出し、戸嵜が果敢に攻める。後半、JT広島は江にトスを集め攻めるが、東京GBはアラウージョを中心に攻撃し、セットカウントをタイに持ち込んだ。
最終セット、３連続得点を許した東京GBは、小田嶋のサービスエースで勢いに乗る。互いにブロックアウトを誘う好プレーが連発した。東京GBはリリーフサーバー長友を入れ、JT広島の守りを崩す作戦が的中しブレイク。最後は、谷口の好プレーで上がったボールをアラウージョが決め、東京GBはホームゲームで初勝利を掴んだ。

試合番号	試合会場	観客数
165	三島市民体育館	1,100

開始時間	終了時間	試合時間	主審	副審
15:11	17:13	02:02	澤　達大	慈眼　雅啓

東レアローズ	通算	堺ブレイザーズ	通算
	10 勝 4 敗 ポイント： 28		10 勝 4 敗 ポイント： 31

	東レアローズ		堺ブレイザーズ
1	20	第１セット	25
	25	第２セット	23
	23	第３セット	25
	21	第４セット	25
		第５セット	
3			

監督コメント（東レアローズ）

２日間、三島ホームゲーム男女アローズ共同開催に携わっていただいた皆さん、素晴らしい環境を作っていただきありがとうございました。この中で試合が出来たことに感謝したいと思います。
今日の試合では、堺ブレイザーズの攻撃に押された形となってしまいました。我々も粘りを見せることはできましたが、最後のフィニッシュのところで取り切ることが出来ませんでした。来週から始まる天皇杯では対戦する可能性がありますので、今日の借りを返せるように準備をしたいと思います。本日は、たくさんのご声援ありがとうございました。

監督コメント（堺ブレイザーズ）

昨日の敗北を受け、修正点をきちんと修正して臨むことが出来ました。相手のハードサーブにも粘り強く対応し、こちらのサーブで攻勢に転じ、チーム全員で最後までエネルギーを持って戦い、勝ち切ることが出来ました。
年内最後のリーグ戦をいい形で勝ち切れたことで、天皇杯、そして年明けのリーグにつながると思います。
熱い応援、ありがとうございました。

要約レポート

今シーズン、互いに好調を維持している東レアローズと堺ブレイザーズの一戦。ホーム三島の総力を挙げた応援を受けた東レに対し、堺はアウェイでありながらも高いチーム力をもって勝利まで繋げた。
第１セット、堺は松本、バーノン、樋口がアタックでポイントを積み重ね、中盤までで７点差と引き離す。対する東レは真子が途中出場して流れを引き寄せようとするが、堺の勢いは止まらず、最後はバーノンの強烈なスパイクで堺が先取した。
第２セット、両チームのアウトサイドヒッターによるポイントの応酬となる。東レは富田、堺はバーノンが中心となって攻め、22－22まで五分の戦いを展開する。終盤は東レが意地を見せ、小澤がバックアタックを決めた後、富田と西本がこれに続き、第２セットを取り返した。
第３セット、実力伯仲の戦いはこのセットも続く。堺が出来田のブロックポイントと高野のスパイクで得点すれば、東レは富田と小澤がクロススパイクで応戦する展開。堺は22－20となったところでタイムアウトを取り、チームの作戦を整えた。堺はサーブとブロックで東レの反撃を許さず、最後はバーノンの豪快なスパイクでこのセットを奪取した。
第４セット、堺はサーブから相手を崩し、切り返しから得点を重ねていく。14－10からバーノンがサービスエースを決めた堺は、そこから５連続得点をして東レを突き放す。東レは真子と手塚を投入して流れを変えたものの、差は縮まらず。手堅い守備と堅実な攻撃を続けた堺が勝利した。

試合番号	試合会場	観客数
166	パナソニックアリーナ	1,724

開始時間	終了時間	試合時間	主審	副審
14:05	16:27	02:22	國頭　亮太	原　啓之

パナソニックパンサーズ	通算	ウルフドッグス名古屋	通算
	9 勝 5 敗 ポイント： 28		13 勝 1 敗 ポイント： 37

	パナソニックパンサーズ		ウルフドッグス名古屋
2	20	第１セット	25
	25	第２セット	19
	21	第３セット	25
	25	第４セット	22
	13	第５セット	15
3			

監督コメント（パナソニックパンサーズ）

とても良い試合でしたが、今日も最後の最後に勝利できなくて悔しかったです。修正するところを修正して天皇杯頑張ります。
応援よろしくお願いします。

監督コメント（ウルフドッグス名古屋）

この２日間、我々ウルフドッグス名古屋を応援して頂いたファンの皆様、本当にありがとうございました。昨日に引き続き、本日もタフな試合となりました。アウェーの中でも我々を応援してくれたファンの皆様がいたことで最後まで戦えたと思います。
年内のV.LEAGUE DIVISION１MENはここで終わりますが、来年のＶリーグにおいてもチーム全員で闘い、一人ひとりが成長できるように頑張ります。
そして、新年１月７日(土)、８日(日)に豊田合成記念体育館”エントリオ”でお会いできることを心待ちにしております。
Have a great new year. Here and Now!

要約レポート

第１セット、ウルフドッグス名古屋はクレクのスパイクやブロック、王のサービスエース、勝岡の角度あるスパイクで６連続得点を上げ、流れを掴み終始リードする。一方のパナソニックパンサーズは、途中出場の渡辺の連続スパイクで終盤追い上げを見せるも、リードを守り切ったWD名古屋が先取する。
第２セット、パナソニック新の多彩なトスワークで相手ブロックを翻弄し、大竹や渡辺が次々と得点を重ねー歩抜け出すと、このセットを奪取する。
第３セット、パナソニックはクビアクのスパイクやサービスエースで逆転に成功。対するWD名古屋も、王の連続ブロックで再度流れを引き寄せると、セッター永露のブロックで得点を重ねたWD名古屋がセットをものにする。
第４セット、パナソニックは大竹やクビアク、WD名古屋はクレクや山崎にボールを集める。一進一退の攻防が続く中、要所要所で得点を重ねたパナソニックが奪取しセットカウント２－２のタイスコアに戻した。
第５セット、両チームともリベロを中心とした好レシーブから拾って繋ぐ全員バレーで得点を重ねると、クレクの力強いスパイク、山崎のサービスエースで得点を重ねたWD名古屋がフルセットの大接戦を制した。

試合番号	試合会場	観客数
167	スカイアリーナ（第一総合運動場）	871

開始時間	終了時間	試合時間	主審	副審
15:00	16:37	01:37	林　淳一	弘中　秀治

サントリーサンバーズ	通算	大分三好ヴァイセアドラー	通算
	10 勝 4 敗 ポイント： 27		1 勝 11 敗 ポイント： 3

	サントリーサンバーズ		大分三好ヴァイセアドラー
3	25	第１セット	23
	28	第２セット	26
	25	第３セット	20
		第４セット	
		第５セット	
0			

監督コメント（サントリーサンバーズ）

本日もサンバーズへのたくさんのご声援有難うございました。
大分三好は昨日の敗戦からメンタル的にもパフォーマンス的にもうまく修正されてきたと思います。ストレート勝ちではありましたが、苦しい場面は多々ありました。それに臆することなく、自分達の攻めるバレーボールを展開してくれたことが今日の勝因だと思います。
年内最後の試合を勝利で終えることができ、年明けの上位チームとの試合に良い形で臨むことができます。チームがどんな状況でも下を向かず、必死に戦ってくれる選手は我々の誇りです。
２日間のホームゲームは多くの声援やサポートのおかげで勝つことができました。引き続きサンバーズは”PLAY HARD”を徹底し、常に成長し続けるチームであります。本日も有難うございました。

監督コメント（大分三好ヴァイセアドラー）

サーブで相手の攻撃を単調にし、しっかりとブロックをすることができましたが、大事な場面でポイントすることができず、セットを取り切れませんでした。
年内のリーグ戦は今日で終わりですが、天皇杯でのタイトルを目指して準備していきます。
会場でのたくさんのご声援ありがとうございました。

要約レポート

年内最後の試合を勝利で飾りたい大分三好ヴァイセアドラーとホームで連勝し良い形で年明けを迎えたいサントリーサンバーズの一戦。
第１セットは、序盤から一進一退の攻防が続く。大分三好はモゲニが要所で得点し、川口のクイックが効果的に決まり流れは大分三好に傾くかと思われたが、サントリーも終盤、鍬田のスパイクや彭、藤中(謙)のブロックで逆転し混戦のセットを先取した。
第２セット、序盤から大分三好が抜け出し川口が攻守で活躍する。藤原の連続得点で引き離し、カンタパットの高さのあるスパイクも要所で決まり、このまま大分三好がセットを奪うかと思われた。しかし、終盤サントリー小野の強烈なサーブから連続得点し、大分三好に追いつき、最後は鍬田の連続得点と大宅のサーブで崩し、サントリーが苦しみながらもセットを連取した。
第３セット、何とかセットを取りたい大分三好は中村、川口のブロック、モゲニのアタックで得点を重ねるも、サントリーはセッター大宅の的を絞らせないトスワークが光り、終始リードする。終盤大分三好はセッターを井口に代え追いすがるも、最後は大分三好の攻撃をブロックで防ぎ、ストレートでサントリーが年内最後の試合を勝利で終えた。

※本票の著作権は、一般社団法人日本バレーボールリーグ機構に帰属します。

E２ 本日の試合結果一覧

開催日 **2022/12/04**

2022-23 V.LEAGUE DIVISION1 MEN

試合番号 ： 168	試合会場 ： 鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホール（徳島県鳴門総合運動公園体育館）		観客数 ： 1,300
開始時間 ： 13:00	終了時間 ： 14:23	試合時間 ： 01:23	主審： 城 智仁　副審： 小松 剛

ジェイテクトSTINGS	通算 6 勝 8 敗 ポイント： 21	3	25	第１セット	21	0	VC長野トライデンツ	通算 1 勝 13 敗 ポイント： 3
			25	第２セット	13			
			25	第３セット	19			
				第４セット				
				第５セット				

監督コメント（ジェイテクトSTINGS）

昨日に引き続き安定したパフォーマンスをみせることができました。
年内最後のリーグ戦を良いかたちで勝てたのは天皇杯にもつながると思います。
いつも多くの声援をありがとうございます。
天皇杯でも応援お願いいたします。

監督コメント（VC長野トライデンツ）

本日の試合の入り方は悪くなかったが、ジェイテクトさんの強いサーブに押され我慢することができなかった。
何度も得点チャンスはあったが、取り切れない部分が多く、力不足を感じる２日間になった。
一度、リーグ戦は間が開くのでしっかり練習し、少しでも力をつけ１月のリーグに挑みたい。
２日間たくさんのご声援ありがとうございました。

要約レポート

ホーム徳島で、連勝したいジェイテクトSTINGSと、今年最終戦を勝利で終えたいVC長野トライデンツの一戦。
第１セット、19－19まで両者一歩も譲らぬ、手に汗握る展開となった。しかし、ジェイテクト西田のバックアタックで、流れはジェイテクトへ。最後は藤中のスパイクで第１セットを先取した。
第２セット、ジェイテクトは西田、ウルナウトのバックアタックを効果的に使いながら、関田のサービスエースなどで点差を広げた。VC長野は三輪、池田(幸)のスパイクなどで起死回生を図ったが、25－13でジェイテクトが逃げ切った。
第３セット、VC長野は池田(幸)、波佐間、三輪の多彩な攻撃でジェイテクトからリードを奪った。しかし、ジェイテクトは西田のバックアタックなどで徐々に点差を詰め、逆転に成功。最後は、ウルナウトのサービスエースで勝利を勝ち取った。ジェイテクトは、ホーム徳島で連勝を飾り、来年へと弾みをつけた。

試合番号 ：	試合会場 ：		観客数 ：
開始時間 ：	終了時間 ：	試合時間 ：	主審： 副審：

	通算 － 勝 － 敗 ポイント： －			第１セット				通算 － 勝 － 敗 ポイント： －
				第２セット				
				第３セット				
				第４セット				
				第５セット				

監督コメント

要約レポート

試合番号 ：	試合会場 ：		観客数 ：
開始時間 ：	終了時間 ：	試合時間 ：	主審： 副審：

	通算 － 勝 － 敗 ポイント： －			第１セット				通算 － 勝 － 敗 ポイント： －
				第２セット				
				第３セット				
				第４セット				
				第５セット				

監督コメント

要約レポート

試合番号 ：	試合会場 ：		観客数 ：
開始時間 ：	終了時間 ：	試合時間 ：	主審： 副審：

	通算 － 勝 － 敗 ポイント： －			第１セット				通算 － 勝 － 敗 ポイント： －
				第２セット				
				第３セット				
				第４セット				
				第５セット				

監督コメント

要約レポート

※本票の著作権は、一般社団法人日本バレーボールリーグ機構に帰属します。